

意見提出者	個人
1. 項目	会社の設立・登記の完全 Internet 化
2. 既存の制度・規制等によって ICT 利活用が阻害されている事例・状況	例えば、一番簡単な合同会社の設立・登記についても、電子証明書の取得が必要で、公証役場での電子署名が必要となっている。また、税金の申告に際しても、IC Card reader が必要である。Internet を広範に使うようにしていきたいなら、IC Card reader などの特別な device の購入を強いるのはおかしい。
3. ICT 利活用を阻害する制度・規制等の根拠	わざわざ公証役場へ行き、電子署名をしてもらうのでは、Internet の意義がない。すべて電子的に電子署名をし、登録することができないか、改善すべきだと思われる。自分でしようにも、専用 software を購入しなければならない。さらに、最初の収入印紙などの支払は仕方がないと思うが、維持するために、数年ごとに払い続けなければならない。しかも、安くはない。もっと、人件費などの見直しをするなら、cost を下げることが可能ではないのか。
4. ICT 利活用を阻害する制度・規制等の見直しの方向性についての提案	—